

疫学（臨床）研究実施についてのお知らせ

大阪市立大学大学院医学研究科

呼吸器内科学

【研究課題名】

多発肺がんの遺伝子変異と環境因子の関係についての検討（承認番号：3834）

【研究期間】

倫理委員会承認後 ～ 2020年3月31日

【研究の意義・目的】

本研究は、多発肺がんに対して、次世代シーケンサーという多数のDNAを同時に解析できる装置を用いて、各病変における遺伝子変異を解析します。それぞれの多発病変における遺伝子変異を比較検討することで、発癌に関わる喫煙などの環境因子と遺伝子変異の関係性を明らかにすることが本研究の目的です。さらに免疫染色法を用いて腫瘍組織のAPOBEC3BおよびPD-L1、CD8、FOXP3などの発現を評価し、環境因子と腫瘍周囲の微小免疫環境との関係についても解析します。環境因子を明らかにすることで曝露対象への検診強化や、環境因子にリンクした遺伝子変異を標的にした化学予防の創薬、予後や薬剤効果予測のバイオマーカーの開発につながる可能性があります。

【研究の方法】

対象：2007年10月1日～2019年3月31日に当院で多発肺がんと診断され、手術を行った患者様
上記患者様33例の手術検体76検体を対象とし、次世代シーケンサーを用いて発癌に関わる遺伝子変異を解析します。本研究は和歌山県立医科大学内科学第三講座との共同研究で行います。頂いた試料・情報は特定の個人を識別できない形で共同研究機関に提供します。大阪市立大学医学部附属病院が共同研究の代表施設として研究いたします。なお、下記に連絡することでいつでも本研究への参加を拒否できます。また、研究への参加を断っても、診療に関する不利益等を受けることはありません。

【研究組織】

研究代表者：大阪市立大学大学院医学研究科 呼吸器内科学 教授 川口 知哉

共同研究機関：和歌山県立医科大学 内科学第三講座 准教授 洪 泰浩

【本研究に関する問い合わせ先】

研究責任者 川口 知哉

住所 大阪市阿倍野区旭町 1-5-7

電話 06-6645-3793 FAX 06-6646-6170

E-mail ganpro@med.osaka-cu.ac.jp

研究への参加を希望されない場合は、上記への連絡をお願いいたします。